

## 会議結果報告書

令和5年 12月 11日

会議の名称	令和5年度 第2回舞鶴市文化事業企画懇話会	
種別	<input type="checkbox"/> 附属機関 <input checked="" type="checkbox"/> 懇話会等	
開催日時	令和5年11月9日(火) 19時00分から20時00分	
開催場所	舞鶴市総合文化会館 研修室2	
出席者	<委員> 福本委員長、前田副委員長、立道委員、鳥山委員、仲野委員、中野委員、森下委員 <事務局> 福田市民文化環境部長他4名	
議題	(1)令和6年度の事業計画(素案)について (2)その他	
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	
	<input type="checkbox"/> 部分公開	[理由]
傍聴者数	0名	
審議結果 及び 主な意見等	別添会議録のとおり	
会議録の作成様式	<input type="checkbox"/> 詳細 <input checked="" type="checkbox"/> 要約	
備考		

担当課	舞鶴市 市民文化環境部 文化振興課 TEL ( 0773 ) 66 - 1019
-----	---

## 令和5年度第2回舞鶴市文化事業企画懇話会 会議録

日時：令和5年11月9日（火）19：00～20：00

場所：総合文化会館 研修室2

出席：立道委員、鳥山委員、仲野委員、中野委員、福本委員、前田委員、  
森下委員

（事務局）福田部長、三方室長、奥本館長、後係長、佐藤

会議内容：

1. 開会あいさつ（福本会長）

2. 議題：

（1）令和6年度の事業計画（素案）について

（2）その他

### 【委員からの主な意見】

○アート・プログラム・デリバリーについて

- ・高校や幼稚園・保育所などにも行けると良い。
- ・現在は各学校1回までとなっているが、回数を増やせると更に充実した内容に出来るのではないか。
- ・以前は演奏プログラムとして複数人で来てもらえるものがあった。
- ・取り合いにならないよう、中学校間で順番を決めてエントリーしていた。
- ・授業としての利用、芸術鑑賞としての利用、双方あると良い。
- ・受け身側になりがちな障害者の方は、情報を得る手段が限られている。アート・デリバリーとして来てもらえたらとても喜ばれる。
- ・今年度交換留学生との交流を行った。長年デリバリーでやってきた経験から実現したものであり、取り組みが1つステップアップ出来たと思う。
- ・本物に触れる体験が平たく学校の中で出来るという機会は大変重要である。  
⇒（事務局）本来は鑑賞プログラムも可能と理解している。対象者の拡大も視野に検討中。

○総合文化会館について

- ・貸館事業について、開催を全く知らないものがあつた。市民が知るチャンスを多く作るべき。
- ・会館の利用率、回転率を上げるためにも貸館事業についても宣伝をすべき

ではないか。

⇒直営になり、以前のように共催が出来なくなった。大きなプロモーターは総文の利用を控えている状況。現在は主催、共催、後援以外は積極的な広報をしていないため、検討課題と考える。

#### ○その他

- ・今年度出来なかったもの、あまり実施したことが無いもの等が入っていてとても楽しみ。
- ・文化協会が次年度も主となって運営するものもあるようだが、やり方等四苦八苦されている様子があるので、初めにノウハウ等を伝えてあげて欲しい。
- ・市展について、今年度審査員の先生方から委嘱作家の設置について問い合わせがあったが、今後はどうするのか。  
⇒（事務局）現在検討中。R6の募集までに整理する。
- ・チェロのアウトリーチがあるようだが、オーケストラや落語など様々なアウトリーチが実施出来ると良い。
- ・子どもが参加することで、若い親世代も巻き込むことができる。
- ・障害のある方は自ら会館事業に参加することは難しい。演奏でも講演でも本物に触れるきっかけがたくさんあると良い。
- ・舞鶴には何もないから出ていく、ではなく舞鶴に居たから色々な経験が出来た、と言えるようにしていきたい。

#### ■事務局より

- ・本日いただいた意見を参考に今後の事業を進めていく。
- ・次回の懇話会については今後日程調整をする。（2月頃を予定）